

祇園新橋 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

2017年(平成29年)
8月 Vol.27
発行：祇園新橋まちづくり部
TEL:090-1918-4249(富田)
Email:gionshinbashitatumi@gmail.com
HP: http://gion-shinbashi.blog.jp/

第33回 意見交換会のご案内

祇園新橋の風情を守る！計画書づくり。その2

祇園新橋らしい看板や設えとは？計画書をみんなで作りながら考えてます

【日時】2017年8月8日(火) 午後1時30分~3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加お待ちしております！

報告

辰巳大明神 土用供養祭

7月25日(火)辰巳大明神にて土用供養祭が執り行われました。

まちづくり部では幟(のぼり)をたてるお手伝いをしてきましたが、今回から玉垣裏に幟をさすパイプが設置されました。

おかげで作業が楽になりましたが、それ以上に、整然と幟が並ぶ風景は、なかなかのものかなと思いました(^^)

反対に、いままでは巽橋や新橋の欄干にも幟をたてていましたが、スペースが空いてしまいました。どうしよう(^^) ;



報告

祇園祭 神幸祭

祇園祭神幸祭では祇園新橋にも神輿の渡御がおこなわれますが、毎年、橋本町の加藤さんがお茶をだされています。

まちづくり部でも、少しでもお役に立てるかとお手伝いをさせていただきました。初めてのことで、勝手がわからないこともありましたが、来年に生かしたいと思います。



祇園新橋では東御座が渡御いたします。まさに八坂神社のお膝元ならではの光景です。

そんな恵まれた地域でもありますので、もっともっと、祇園祭を身近に、またお祭りを楽しめるよう、機会を作っていきたいですね(o^)

報告

意見交換会<祇園新橋の風情を守る！計画書づくり>

6/12 に行われた京女さんと連携した前撮り業者のマナー啓発キャンペーンでのアンケート結果報告と意見交換を行いました。

海外からの観光客は想像以上に多国籍であること、女性客が多いこと、ツアー客が多いこと等が印象的でした。

意見交換では、レンタル着物の季節感のなさやペラペラ感で話が盛り上がりました。とはいえ、我々も着物の柄などの意味をよくわかっていない状況もあり、祇園らしい着物講座なども企画していければと思います。



7月11日(火)「登希代の2かい」にて。参加者は18名でした。

【意見交換会のご報告】

1. 景観づくりキャンペーンの振り返り：アンケートの結果報告

- ・アンケートでは、古い町並みが魅力だとの意見が多かった。これは全体の雰囲気の評価されていると考えられる。
- ・地域の方が景観保全していることを1/4の人が認知していることが、驚きではないか。
- ・海外の方の比率が大きい。近隣から来られている方も多い。
- ・ツアー客が多い。ツアーと個人の集計の仕方が厳密ではないので注意が必要。
- ・女性客が7割。(学生が女性の方が声をかけやすかったことはある。)
- ・海外のその他、オーストラリア、チュニジア、スイス、ロシア、ルクセンブルク、など。多国籍化している。
- ・厳密な調査ではなく、参考資料として見てほしい。

(意見)

- ・キャンペーンの取組は継続する方向で考える。
- ・路上でのアンケートは、これ以上の充実はなかなか難しい。それなりの調査をするなら宿泊客対象だが、そうなると、宿泊施設で宿泊客に依頼するようなことになり難しい

2. 観光客の現状(現在、どういう人が来ているか、どんな人たちに来てもらいたい)の意見交換

- ・外国人は、ツアーの客が多い。
- ・地方からの女子会的バスツアー、おばさまのタクシーツアー。
- ・民泊が増えたようだ。キャストを引く音が気になる。川端の角の方にもできた。
- ←外国の方が多い。フラフラと入ってくる。マナーはそんなに悪くない。家族連れで風情を楽しんでいる人が多い。
- ・外国人は、とびこみ客が多い。
- ・デートコースに、散歩。京都の学生がきている。
- ・外からみると、ロケにくる人、撮影隊。趣味の人、ブロガー、テレビなども多いと思う。
- ・タクシーの修学旅行生。自分たちで探して選んでということもしていないのは、どうなのかと思う。タクシー運転手に言われるままに動くのは、京都の町に思い入れもないのではないかな？
- ・自転車の客、特に外国人が増えてきた。
- ・着物レンタルの方。風情を楽しんでもらえるのは良いが、季節はずれの浴衣を貸すなど、業者のほうがりっかりしてもらいたい。
- ←冬場の浴衣もある。着物の着方ができておらず、ペラペラの着物も多い。
- ←日本人自体も、柄とか季節、着物に関する伝承が出来ていないのも原因ではないか。
- ←祇園らしい着物講座をやっては？
- ←着物のファッションショーを開催しては？他の地域でやっている所があったのでは？
- ←日本に来たら本物を体験して欲しい。

3. その他報告

(白川を美しくする会)

- ・市から補助は年間5万程度だが、助成金ではなく現物支給。
- ・催事用テントがよいのではないかな。現在は、レンタルで毎回2万ほどかかっている。
- ・ユニフォーム製作も候補。
- ・花見小路から新橋までが担当が空白だったが、補助金をもらうために空白はなくしておく必要がある。新門前から下流は、こちらで担当することになった。

予定

- 8/8(火) 13:30 第32回意見交換会
- 8/20(日) 頃 各町内にて地蔵盆、行燈会